

遊び名	❀ 1. 新聞ジャンケン ❀
やり方	<p>新聞紙を広げて、その上に立つ。</p> <p>リーダーを決める。</p> <p>リーダーと全員でジャンケン。</p> <p>負けた人は新聞紙を半分に折る⇔ジャンケン…を繰り返す。</p> <p>小さくなって立てなくなった人はアウト。</p> <p>最後まで残った人が優勝。</p>
備考	<p>2～3人のグループ分けしても面白いかも。</p> <p>体格差や年齢差があっても、より楽しめる！</p> <p>どんどん小さくなっていく新聞紙の上に、最後まで乗っていただけるかのスリル感！！</p> <p>片足で立っていたり、グループの場合は、おんぶしたり抱っこして少しでも長く残っていただけるように考える。</p>

遊び名	❀ 2. 新聞文字探し ❀
やり方	<p>何人かのグループを作る(1人でもOK)。</p> <p>お題を決める。(例えば、「めいとうく」)</p> <p>お題に出た言葉の文字を、1人ずつ新聞紙から探す。</p> <p>待機場所と離して新聞を置き、1人で新聞に行き、戻ってきたら次の子が行く。</p> <p>(最初の子が「め」を探し○印をつけ、次の子が「い」を探し○印をつけて「め」と線で結ぶ、3番手の子が「と」を探し○印をつけて「い」と線で結ぶ…と続けていく)</p>
人数	何人でも
準備	新聞紙、マジックペン
場所	特活室、体育館
備考	<p>特に低学年が参加の場合、ひらがなとカタカナのみ探す…というような指示が必要かも。</p> <p>低学年でなくても、ひらがなで! というように指定しても良いかも。</p> <p>2人で探す、1枚の新聞で複数のグループが探すなどいろいろアレンジできる。</p>

遊び名	❀ 3. 新聞パズル ❀
やり方	<p>各グループ（1人でも可）1枚新聞紙を破ってパズルを作り、元の1枚に戻す。</p> <p>早く元に戻したほうが勝ち。</p>
人数	何人でも
準備	新聞紙、ゴミ袋
場所	特活室、体育館
備考	<p>低学年は、8分割で。高学年は、12分割で。…など、破り方の指定をし、競争させても面白いかも。</p> <p>違うグループが作ったパズルに戻すことにしてもいい。</p> <p>片付けも遊びとして取り入れてしまおう！！</p> <p>各グループに一枚レジ袋など用意し、どこのグループが早く袋に片付けられるか競争。</p> <p>袋の口を縛り、ボールのようにすれば、また違う遊びにつながる。</p>

遊び名	❀ 4. 大縄跳び ❀
やり方	<p>時間を決めて、連続何回飛べるかを競う。</p> <p>人数が多ければ、八の字のようにして飛んでも。</p>
人 数	何人でも
準 備	大縄
場 所	体育館、運動場



遊び名	❀ 5. 積み競争 ❀
やり方	時間内に一番高く積み上げた人が勝ち。
人数	何人でも
準備	トイレットペーパーの芯や牛乳パックなど (ある程度の数が必要)
場所	特活室、体育館
備考	グループを作り、高さ競争しても面白いかも。 芯でなく、牛乳パックを切ったものでも可能。 パック底を切り落としたものや、上部だけ切り落としたもの と混ぜても面白いかも。



遊び名	❀ 6. 風船(ボール)運び・送り ❀
やり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うちわに風船やボールを載せてゴールを目指す</li> <li>・一列に並び、前から順に頭の上でボールを送り、一番後ろまで行ったら、足の間を通して一番前までボールを戻す。</li> <li>・二人一組になり、風船をうちわで挟みあいながらゴールを目指す</li> </ul>
人 数	何人でも
準 備	風船、ボール、うちわ、布
場 所	教室、特活室、体育館、公園
備 考	<p>一直線にしたり、折り返し地点を作ったり、ゴールは遊ぶスペースで考えると良い。</p> <p>チーム戦にしても面白い。</p> <p>二人一組や四人一組で、うちわでなく布の角を持ち、運ぶのも楽しい。</p> <p>グループを作るとき、年齢関係なくできる。</p>

遊び名	❀ 7. ダンボールオセロ ❀
やり方	<p>①参加者を白チームと黒チームに分ける</p> <p>②両チーム全員が用意したダンボール板を1人2枚ずつ持つ</p> <p>③白チームは白い面、黒チームは黒い面を上に向け、会場中央付近に適当にダンボール板を散らす</p> <p>④会場両端に白と黒の陣地を作り、各チームそこで待機</p> <p>⑤合図とともに陣地を出て、ダンボール板を自分のチームの色に裏返す</p> <p>⑥役員が色別に数え、数の多いチームが優勝</p>
人数	会場が広ければ何人でも
準備	ダンボール板、タイマー
場所	特活室、集会所、体育館、運動場
備考	<p>裏表が違うダンボールを用意しなくてはならない。</p> <p>例えば、色を塗ったり、色画用紙を張ったり…</p> <p>白か黒でなくても良い。</p>

遊び名	❀ 8.50音カードゲーム ❀
やり方	①50音の書かれたカードを各グループ1つ渡す ②お題を出す（例：動物、食べ物） ③カードでその答えを作る。濁音は気にしない。但し、他の 答えで使っているカードは使えない ④時間内に何個の言葉を作れるか勝負
人数	何人でも
準備	50音を記入したカード、タイマー
場所	室内
備考	学年、性別問わず楽しめる





遊び名	❀ 9. リーダー探しゲーム ❀
やり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 鬼を決める</li> <li>② 鬼にわからないようにリーダーを決める</li> <li>③ 鬼を中心に円になり囲む</li> <li>④ リーダーは、ジャンプしたりジェスチャーしたり…</li> <li>⑤ その他の子は、リーダーの真似をする</li> <li>⑥ 鬼が、リーダーが誰か分かったら鬼の勝ち 分からなければ鬼の負け</li> </ul>
人 数	何人でも
場 所	円になれる広さ

